

# 第1回研修会

## 【講和】

「学校図書館のさらなる充実を目指して」

浜松市立中央図書館 学校図書館支援センター 松原 祐記子指導主事

### ○学校図書館 2つの目的と3つの機能

#### ・目的

- ① 学校の教育課程の展開に寄与する ② 児童又は生徒の健全な教養を育成する

#### ・機能

- ① 読書センター ② 学習センター ③ 情報センター

静かに本を読む場→意見交流をする場へと変わりつつある



### ○児童・生徒の学びや教員の授業づくりを支援する図書館サービス

#### 《児童・生徒への支援》

・「おでかけ図書館」調べ学習講座やブックトーク、図書館の話など学校へ出向いて行う。

・「図書館訪問」施設見学、調べ学習、職場体験など市内23図書館で受け入れ。

・「情報活用講座」中学生・高校生を対象とした講座。

#### 《授業づくりへの支援》

・「学習支援パック」リストの配布と貸出し

・「授業支援カード」市内の小中高の教員または学校図書館補助員を対象に発行

#### 《読書活動の基盤への支援》

・「学校図書館補助員研修会」初任者研修や情報BOX研修を実施。

学校図書館補助員業務マニュアル配付



### ○図書館資料の紹介

・「SDGs」「福祉」「国語科」など様々なテーマの本

・はままつ電子図書

・浜松市文化遺産デジタルアーカイブ

## 【視察研修報告】

浜松市立光が丘中学校 内山 涼恵先生

○ライブラリーオブザイヤーを受賞した高等学校や公立図書館、地域の書店と小学校が連携した活動を見学し、図書館教育の新しい取り組みについて学ぶ。

#### 《三重県立図書館》

「だれにも図書館」という図書館改革実行計画を掲げ、つくる・とどけるという2つの活動を中心に図書館運営に取り組んでいる。

#### 《三重県立津高等学校》

コロナ禍での取り組みとして休校中に図書室の本を自宅に届けるサービスや、校庭に図書館の本を並べる「青空図書館」などを実施。

#### 《書店メリーゴーランド、四日市市立三重小学校》

児童書専門店が学校に本を持って行き、その中から子供たちが本を選ぶ「出張本屋さん」や店主によるブックトークを開催。